

# 賃上げの勢い、力強く

## 党対策本部 経労委報告 聴き取り



経労委報告について説明を聴いた党対策本部  
19日 衆院第2議員  
会館

経団連の新田秀司  
労働政策本部長は、  
経営側の基本姿勢に  
ついて、物価動向を  
特に重視しながら、  
企業の社会的責務と  
して賃上げの勢いの

「政治の立  
場から、しっかり取  
り組んでいく」と述  
べた。

公明党雇用・労働問題  
対策本部（本部長 山本  
香苗参院議員）は19日、  
衆院第2議員会館で日本  
経済団体連合会（経団連）  
から、2023年春闘で  
経営側の指針となる「経

営労働政策特別委員会報  
告」（経労委報告、17日  
発表）の説明を聴いた。  
冒頭、高木陽介政務調  
査会長があいさつし、賃  
金の引き上げを、どう後  
押しするかが大きな課題

維持・強化を図る必要性  
を打ち出し、「積極的な  
対応を呼び掛けることと  
した」と語った。  
また円滑な労働移動に

向けて、働き手の主体的  
なキャリア形成と能力開  
発・スキルアップ（技能  
向上）をはじめ、企業に  
よる支援拡充、ハローワ

ークの雇用マッチング  
（引き合わせ）機能強化な  
どの重要性も強調した。